

 一般社団法人熊本市保育園連盟	<h1>市保連 だより</h1>	2025 (2月)	令和7年2月1日発行 一般社団法人熊本市保育園連盟
			発行責任者 上野 誠之
			調査広報委員会
			委員長 今村 弘之
			調査広報担当理事 藤川 顕彰
			委員 竹下 賢一 富永 一吉
			松間 詠蔵 村上 尚
			〒860-0004 熊本市中心区新町 2-4-27 熊本市健康センター新町分室 2階 TEL(096)322-0096

「令和7年度熊本市保育関係予算要望書」手交報告

令和6年11月22日(金) 熊本市議会議員保育議員団8名、落水清弘幹事長、大石浩文幹事、紫垣正仁幹事、澤田昌作幹事、田中敦朗議員、藤山英美議員、齊藤博議員、古川智子議員の全員に列席いただく中、大西市長へ上野理事長より要望書を手交し、現場の実情等を訴えました。副理事長、専務理事、人材委員長、予算対策委員長、それぞれからも会員園のかかえる困り感等についての補足説明も行ってまいりました。

大西市長より、「できるだけ皆さんの要望に応えられるようにしっかりこれから精査をさせていただきますので、来年度の予算編成に向けてしっかり対応を考えていきたいというふうに思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。」等々の答弁がありました。これから少しでも改善につながることを願っております。



予算要望項目・保育人材不足への熊本市独自の対策 ・職員等の業務負担軽減 ・調理業務でも活用できるよう ICT 補助の拡充 ・園運営と保護者対応

乳児用呼吸モニターの贈呈



今年も、国際ソロプチミスト熊本-わかば様より、乳児呼吸モニターを寄贈いただきました。園長会において上野理事長より、ふわわの横田園長先生へ贈呈されました。今後の保育の安全に役立てていきたいと思っております。国際ソロプチミスト熊本-わかばの皆様、ありがとうございました。

子どもたちの笑顔が広がる特別な空間 こずえ保育園



本園には青空のもと光や風を感じながら遊ぶことができる360°の眺望が広がる開放的な屋上園庭があります。金峰山や雲仙普賢岳や白川など、本園を囲む西区の美しい自然を一望することができ、四季を通じて様々な活動を行っています。

春には、高架橋を走る新幹線に手を振ったり、階下の園庭で遊ぶ友だちと「おーい」と互いに声を掛け合ったりしながら入園進級の喜びを感じられる特別な時間を過ごします。夏には、屋上が水遊び場になり、ペットボトルや紙コップを積み上げて水鉄砲で的当てをするなど、涼をとりながら自分たちで考えた遊びを展開しています。



秋には、運動会に向けた練習の場になりダンスや縄跳びやマラソンに挑戦し体力やチャレンジ精神を育てます。冬には、いつもの屋上園庭が銀世界になり可愛い雪だるまを作って大喜び！



季節ごとの自然を感じながら成長する子どもたちの姿は、私たちの誇りです。園児と一緒に過ごす屋上での開放的な時間を大切にしながら、職員も笑顔で日々の保育を楽しみたいと思います。

冬が始まったよ！ ひむきこどもえん



今年は、なかなか寒くなりませんでしたでしたが、ようやく冬がやってきました。園の冬の始まりは味噌作りです。年長クラスの子どもたちが、給食室で炊いてもらった大豆、麦麴、天然塩を混ぜ込んで、来年用の味噌を仕込みます。出来上がりには3ヶ月程かかりますので、初味噌は春になります。出来上がった味噌は、給

食の味噌汁でいただきます。手の温もりのある、とてもおいしい味噌汁になります。



また、園庭では、冬野菜の大根、かぶが大きくなりました。子どもたちは、葉が大きく強くなったこと、土からカブの白い顔が見えたのをよく観察し、野菜を引き抜いていい



か、尋ねにきます。ちょうどその頃が、野菜の美味しい食べ頃です。まず、冬の野菜たちは柔らかい葉っぱの塩もみの一夜漬け、味噌汁の具、胡麻和えと変化していきます。その度に、冬をじっと耐えて大きくなる野菜の命を感じ、食べ物を大切に思う子どもたちです。食を通して、子どもたちの心と体が大きく成長してほしいと願っています。

共感できる喜び みのり保育園



当園では季節ごとのお花を植えています。目的は、子どもたちの興味や関心が育つこと、お花を通して命を感じてほしいという願いからです。

今年は、3歳児クラスのベランダにプランターに植えたお花を置いてみました。子どもたちで水やりをしながら、観察を続けていましたが、ある日お花が枯れてしまいました。「毎日水をあげていたのに」「なんで枯れたんだらう」という問いに繋がっていきました。図鑑でお花の育て方を調べたり、子どもたち同士で話し合ったりして、お花への興味が広がっていきました。そして、新たにお花を育てることになりました。



例年、職員でやっていた土づくり、お花の購入でしたが、目的のために見直してみると、子どもたちが体験することで、興味や関心がより育つのではないかと、子どもたちで行いました。土づくりから、みんなで協力して、目を輝かせていた姿が印象的です。地域のお花屋さんにも協力をいただき、子どもたちでお花を購入することができました。お花を持ち帰り、心をこめて一人ひとりがお花を植えていました。登降園時にも保護者の方と毎日観察しています。先日、チューリップの芽が出てきた時には、子どもたちはもちろん、職員、保護者も驚きと喜びで大変盛り上がりしました。

子どもたちの心に共感できる喜び、保育の楽しさや魅力をあらためて子どもたちに気づかせてもらう体験となりました。

子どもたちの心に共感できる喜び、保育の楽しさや魅力をあらためて子どもたちに気づかせてもらう体験となりました。



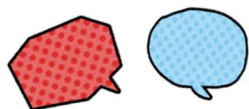
市保連だよりについてのアンケート

市保連だよりについてのアンケートを募集しています。

右のQRコードよりご入力ください。

いただいたご意見をもとに、次年度の内容検討を調査広報委員会で進めていきます。お手持ちのスマートフォンよりご協力をよろしく願いいたします。





子どものつぶやき募集

子どもたちのつぶやきを募集しています。

右側の QR コードよりご入力ください。

応募いただいた中から市保連だよりで紹介させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

※すべてを紹介できない場合もありますので、ご了承ください。



空に浮かんでいる雲を見ながら「雲がどうやって動いているか知ってる?」と聞かれたので「分からない」と答えると「風さんが動かしてるんだよ、力持ちだね」とのこと。

言葉と想像力の豊かさに感心した瞬間でした。(3歳児)



2月の予定



理 事 会	2月4日(火)	熊本市国際交流会館 国際会議室
臨時理事会	2月18日(火)	熊本市国際交流会館 国際会議室
園 長 会	2月20日(木)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室



ご結婚おめでとうございます



木の葉こども園 令和6年12月25日 保育教諭 松岡 葉麗 先生 (旧姓：甲斐)